

オートメーションと計測の先端技術が集う

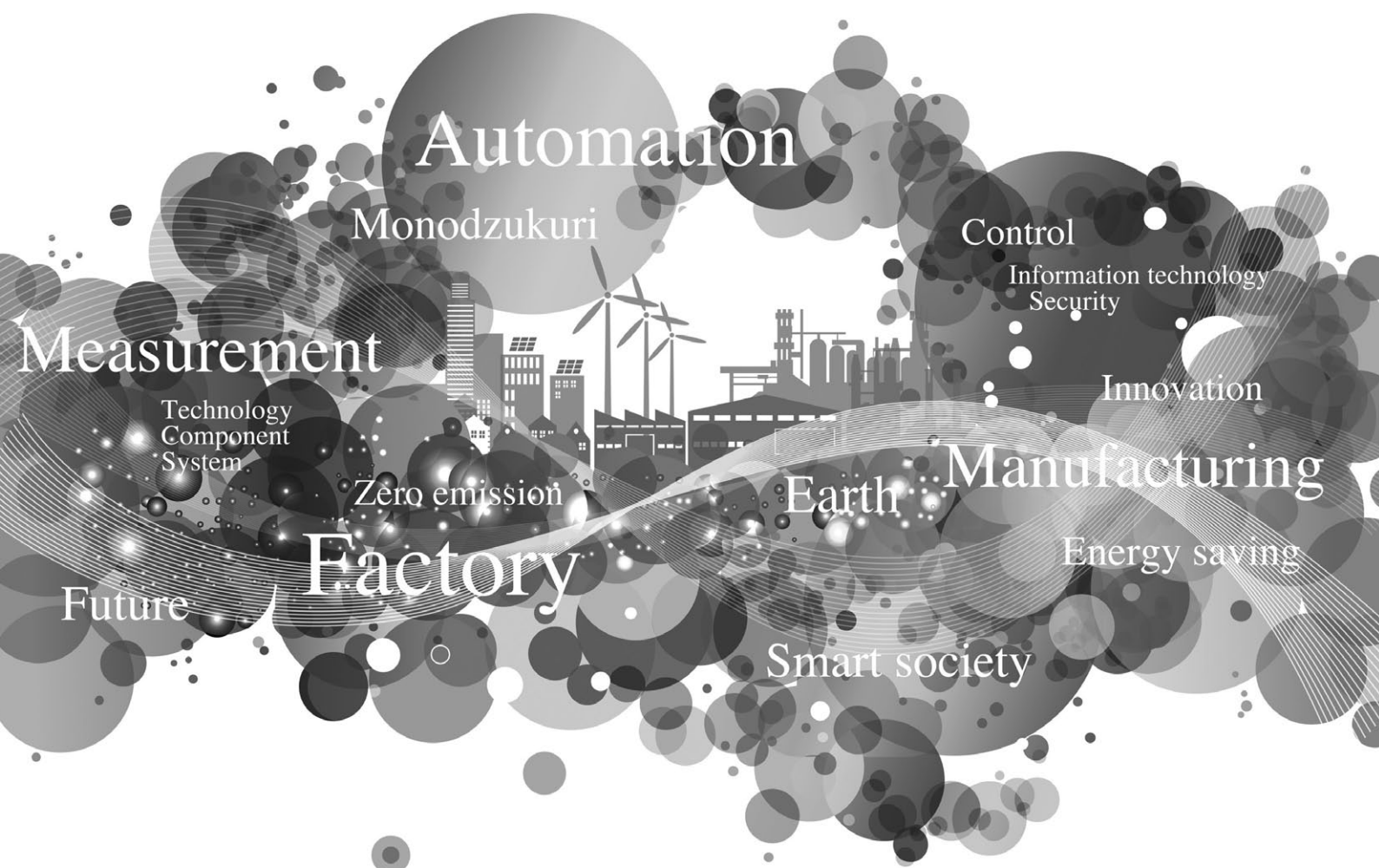
計測展 2013 TOKYO

Measurement and Control Show 2013 TOKYO

計測と制御で創る未来の地球

会 期：2013年11月6日(水)～11月8日(金)3日間
会 場：東京ビッグサイト 西1・2ホール・アトリウム

開催結果報告



<http://jemima.or.jp/tokyo/>

主催：一般社団法人 日本電気計測器工業会

計測展 2013 TOKYO

開催結果報告

目 次

I.ご挨拶	1	IV.来場者アンケート集計結果	16
II.結果報告	2	1.来場の目的	
1.開催要項		2.来場目的の達成度	
2.出展者一覧	3	3.SCF2013との同時・同一会場開催について	
3.会場レイアウト	4	・全体の印象	
4.来場者数	6	・次回の開催形態について	
・来場者数内訳		4.興味のある展示品	
・業種別来場者内訳		V.広報PR活動	18
・職種別来場者内訳		1.プレスカンファレンス・合同記者発表会	
5.合同開会式・テープカット	6	2.大使館・貿易促進団体および関連団体向け説明会	
6.合同開会レセプション	7	3.主催者実施の宣伝PR活動	
合同開会式・主催者挨拶		・展示会公式WEBサイト	
合同開会式・来賓挨拶		・展示会特設ニュースサイト	
7.併設事業：講演会・セミナー・シンポジウム	10	・新聞広告	
・基調講演		・雑誌広告	
・特別講演		・メール広告	
・ラウンドテーブル		・プレガイドブック	
・シンポジウム		4.メディア取材・記事掲載	21
・JEMIMA委員会セミナー		・新聞、雑誌など主要掲載実績(抜粋)	
・出展者セミナー		・WEB媒体の主要掲載実績(抜粋)	
8.併設事業：アトリウムステージ	13	会場風景	22
9.併設事業：オープンネットワークゾーン	13	計測展 2013 TOKYO実行委員会	
10.併設事業：スタンプラリー	14	次回開催予定	表4
11.併設事業：学生コーナーおよびテクニカルアカデミー 研究発表コンテスト	14		
III.出展者アンケート集計結果	15		
1.会場について			
2.SCF2013との同時・同一会場開催について			
3.出展効果について			

I. ご挨拶

「計測展 2013 TOKYO」は、2013年11月6日(水)～8日(金)の3日間、東京ビッグサイトにおいて「システムコントロールフェア 2013」と同一会場で同時に開催され、盛況裡に無事終了することができました。

これもひとえに、ご後援・ご協賛を賜りました関係官庁・団体をはじめ、ご出展いただきました多くの企業の皆様のご支援とご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

次回開催は2015年12月2日(水)～4日(金)に、「計測展 2015 TOKYO」を開催する予定でございますので、ご出展・ご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

ここに、今回の結果を取りまとめてご報告申し上げますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 日本電気計測器工業会

Ⅱ. 結果報告

1. 開催要項

名 称：計測展 2013 TOKYO

共通テーマ：オートメーションと計測の先端技術が集う

テ ー マ：計測と制御で創る未来の地球

会 期：2013年11月6日(水)～11月8日(金) 3日間

会 場：東京ビッグサイト(有明：東京国際展示場) 西1・2ホール・アトリウム

主 催：一般社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)

後 援：経済産業省、環境省、独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ) (順不同)

協 賛：独立行政法人産業技術総合研究所 独立行政法人製品評価技術基盤機構
日本電気計器検定所 一般社団法人日本電機工業会
一般社団法人日本電気制御機器工業会 一般社団法人日本品質保証機構
公益社団法人計測自動制御学会 一般社団法人日本機械学会
一般社団法人日本計量器工業連合会 一般社団法人日本分析機器工業会
(順不同)

同一会場・同時開催：システムコントロールフェア 2013

同時開催：2013国際ロボット展、VACUUM2013真空展、先端素材技術展2013、2013部品供給装置展

展示内容：一般社団法人日本電気計測器工業会の取扱い品目表にある全製品及びその他各社取扱い製品全般／
ソリューション関連

展示規模：出展者数71社・団体・10委員会 283.5小間
(前回90社・団体 273小間、テーマ展示コーナー50小間)

	出展企業・団体数			小間数		
	国内	海外	合計	国内	海外	合計
1. 製品展示						
① JEMIMA 会員	35		35			218.5
② 一般	21	7	28	46	7	53
2 独立法人・関連機関	5		5	8		8
3. 書籍販売コーナー	2		2	2		2
4.JEMIMA コーナー※	10		10	2		2
合計			80			283.5

※：セミナー出展をむ

システムコントロールフェア 2013と合わせて884小間

カンファレンス規模：

- ①基調講演：2セッション 502名
- ②特別講演・ラウンドテーブルセッション・シンポジウム：6セッション 1,357名
- ③JEMIMA委員会セミナー：8委員会・8セッション 499名
- ④出展者セミナー：19社・65テーマ 1,846名

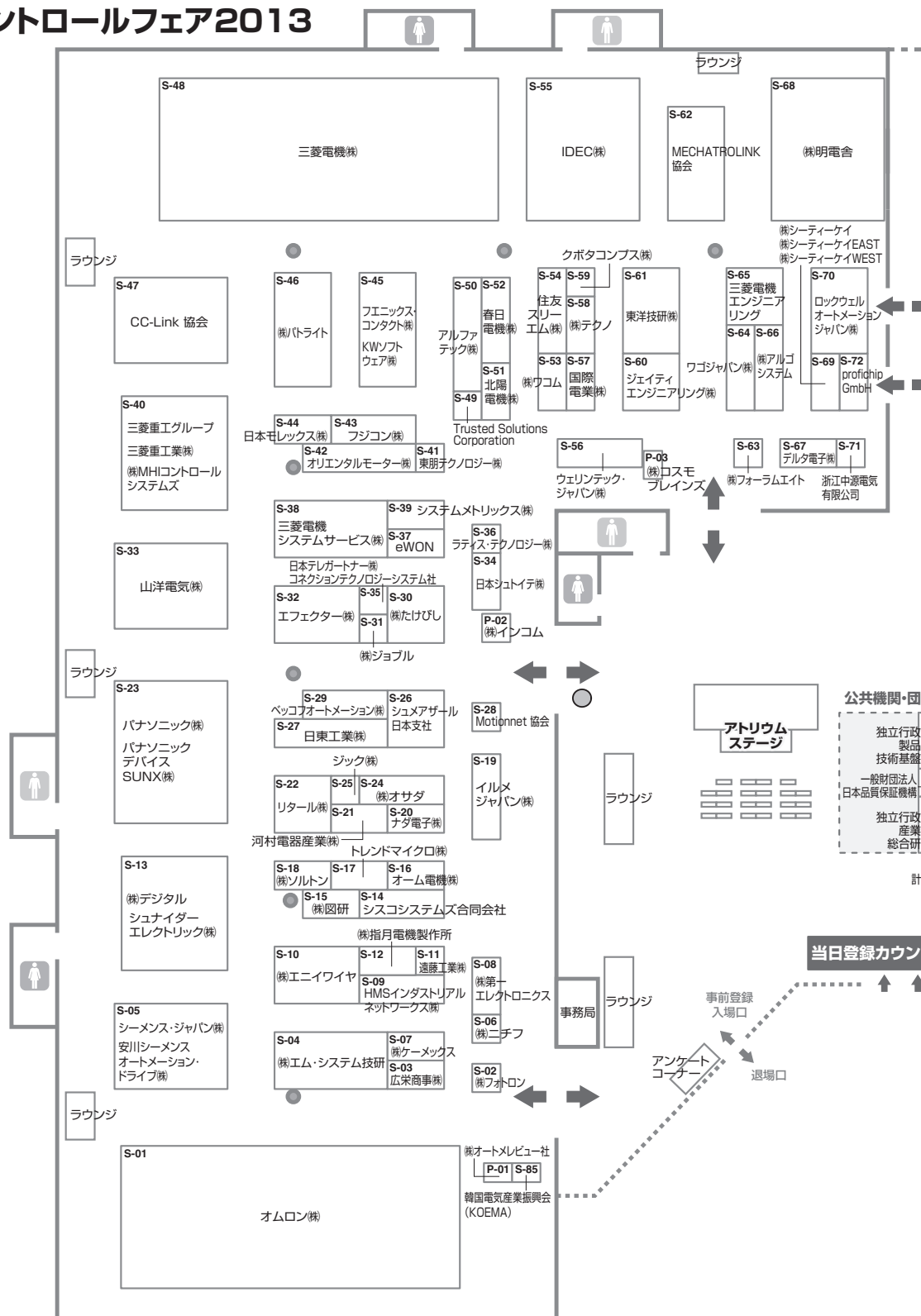
2. 出展者一覧

SCF/ 計測展共通ゾーン (50 音順)		大倉電気 株式会社	日置電機 株式会社
アズビル 株式会社		株式会社 大手技研	株式会社 福電
Softing AG (ガイロジック 株式会社)		株式会社 岡崎製作所	富士工業 株式会社
株式会社 東芝		川惣電機工業 株式会社	株式会社 堀場製作所
東芝産業機器システム 株式会社		菊水電子工業 株式会社	山里産業株式会社
東芝シュネデール・インバータ 株式会社		京西テクノス 株式会社	ユーアイニクス株式会社
東芝 IT コントロールシステム 株式会社		京都 EIC 株式会社	横河メータ&インストルメンツ 株式会社
東芝三菱電機産業システム 株式会社		公益社団法人 計測自動制御学会	リオン 株式会社
株式会社 ピーアンドエフ		KOA 株式会社	理研計器 株式会社
日立グループ		サラ 株式会社	リニアテクノロジー 株式会社
株式会社 日立製作所		独立行政法人 産業技術総合研究所	株式会社 レックス
株式会社 日立産機システム		シナノケンシ 株式会社	オープンネットワークゾーン (50 音順)
株式会社 日立ケーイーシステムズ		島津システムソリューションズ 株式会社	ISA 100 Wireless Compliance Institute
株式会社 日立ハイテクフィールドイング		新光電機 株式会社	EtherCAT Technology Group
株式会社 日立ハイテクソリューションズ		新コスモス電機 株式会社	FDT グループ
富士電機 株式会社		独立行政法人 製品評価技術基盤機構	ODVA,Inc.
横河電機 株式会社		株式会社 高砂製作所	CAN in Automation (CiA)
(台湾パビリオン)		タケモトデンキ 株式会社	sercos アジア 日本事務所
力億企業股份有限公司		株式会社 田中電気研究所	日本 AS-i 協会
峰昌電機股份有限公司		株式会社 チノー	一般社団法人 日本電機工業会
町洋国際股份有限公司		中央電子システム 株式会社	ネットワーク推進特別委員会
兆旭股份有限公司		株式会社 データ・デザイン	特定非営利活動法人 日本フィールドバス協会
台湾区電気電子工業同業公会		株式会社 電波新聞社	特定非営利活動法人 日本プロフィバス協会
積奇企業有限公司		東亜ディーケーケー 株式会社	一般社団法人 日本電気計測器工業会 (JEMIMA)
計測展 2013 TOKYO (50 音順)		東光計器 株式会社	主催者 (JEMIMA) コーナー
アルファ・エレクトロニクス 株式会社		株式会社 ナックイメージテクノロジー	JEMIMA 温度計測委員会
アンリツ 株式会社		二宮電線工業 株式会社	JEMIMA 環境計測委員会
安立計器 株式会社		日本エマソン 株式会社	JEMIMA 製品安全・EMC 委員会
株式会社 イージーメジャー		日本工業出版 株式会社	JEMIMA 校正事業推進委員会
岩通計測 株式会社		日本電気計器検定所	JEMIMA 電子測定器委員会
梅沢無線電機 株式会社		一般財団法人 日本品質保証機構	JEMIMA 放射線計測委員会
ABB 株式会社		株式会社 日本ファインケム	JEMIMA エネルギー・低炭素政策委員会
エナジーサポート 株式会社		HART 協会	JEMIMA 環境グリーン委員会
株式会社 エヌエフ回路設計ブロック		株式会社 ハギテック	JEMIMA 戦略的基盤技術検討委員会
株式会社 エミック		パイ・ティ・アイジャパン 株式会社	JEMIMA PA・FA計測制御委員会
エンドレスハウザージャパン 株式会社		ヒーマ日本支社	

3. 会場レイアウト

西1ホール

システムコントロールフェア2013

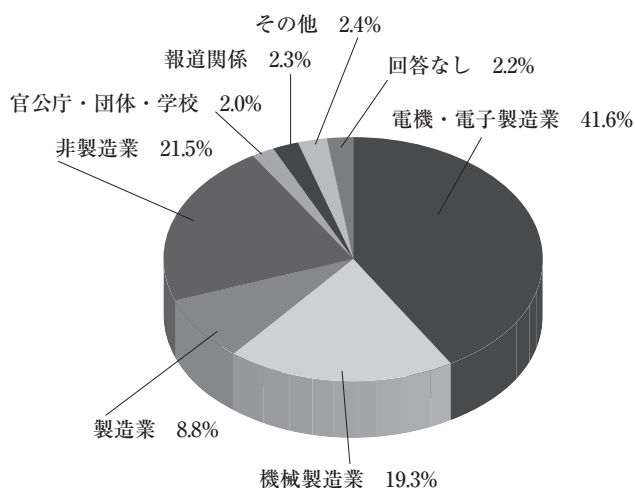




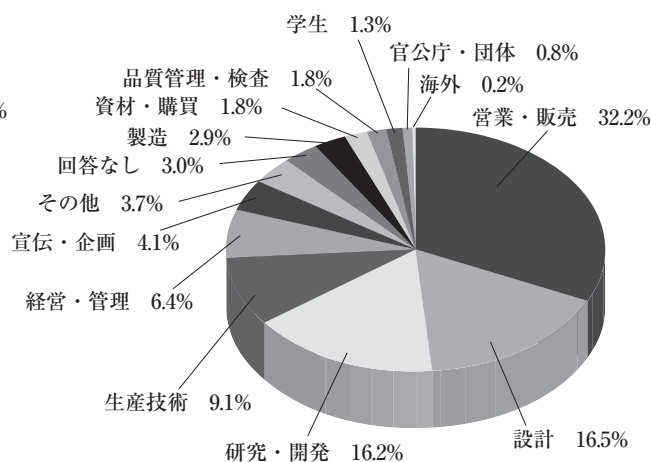
4. 来場者数

来場者数内訳

開催日	11月6日(水)	11月7日(木)	11月8日(金)	合計
天候	晴れ	雨のち曇り	晴れ	
来場者数	8,984	11,925	15,862	36,771 ※出展者を除く
	13,231	15,112	19,186	47,529 ※出展者を含む



業種別来場者内訳 (%)



職種別来場者内訳 (%)

5. 合同開会式・テープカット

日時： 2013年11月6日(水) 午前9時30分より

会場： 東京ビッグサイト 西ホール アトリウム

式次第：

主催者挨拶

一般社団法人日本電機工業会 会長
 一般社団法人日本電気制御機器工業会 会長
 一般社団法人日本電気計測器工業会 会長

稲村 純三
 長崎 春樹
 海堀 周造

来賓挨拶

経済産業省商務情報政策局長

富田 健介

テープカット

経済産業省商務情報政策局長
 一般社団法人日本電機工業会 会長
 一般社団法人日本電気制御機器工業会 会長
 一般社団法人日本電気計測器工業会 会長
 システムコントロールフェア実行委員会 会長
 一般社団法人日本電機工業会 専務理事
 一般社団法人日本電気制御機器工業会 専務理事
 一般社団法人日本電気計測器工業会 専務理事

富田 健介
 稲村 純三
 長崎 春樹
 海堀 周造
 大久保 秀之
 海老塚 清
 笠井 浩
 吉原 順二

会場内来賓巡回視察



6. 合同開会レセプション

日 時：2013年11月6日(水) 17時30分より

会 場：東京ビッグサイト 会議棟 レセプションホールA

参加展示会：計測展 2013 TOKYO、システムコントロールフェア、国際ロボット展、真空展、

先端材料技術展、部品供給装置展

式次第： 東ホール展示会 代表挨拶

国際ロボット展 運営委員長

西ホール展示会 代表挨拶

システムコントロールフェア実行委員会 会長

佐々木 誠

(不二越 常務取締役)

大久保 秀之

(三菱電機 常務執行役)

鏡開き (参加者13名)

経済産業省 製造産業局 産業機械課長

経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課長

ロボットビジネス推進協議会 会長

須藤 治

荒井 勝喜

山本 芳春

(本田技術研究所 代表取締役社長)

日本ロボット工業会 会長

津田 純嗣

(安川電機 代表取締役会長兼社長)

国際ロボット展 運営委員長

佐々木 誠

(不二越 常務取締役)

日本電機工業会 会長

稲村 純三

(明電舎 代表取締役会長)

日本電気制御機器工業会 会長

長崎 春樹

(パナソニック AIS社 参与)

システムコントロールフェア実行委員会 会長

大久保秀之

(三菱電機 常務執行役)

日本電気計測器工業会 会長

海堀 周造

(横河電機 代表取締役会長)

日本真空工業会 会長

辻村 学

(荏原製作所 取締役専務執行役員)

日本真空学会 会長

尾浦 憲治郎

(大阪大学 超高压電子顕微鏡センター 名誉教授)

先端材料技術展 展示委員長

立林 康巨

(三菱レイヨン 取締役常務執行役員)

日刊工業新聞社 取締役社長

井水 治博

乾杯の挨拶 日本電気計測器工業会 副会長

小野木 聖二

(アズビル 代表取締役会長)

中締挨拶 日本真空工業会 会長

辻村 学

(荏原製作所 取締役専務執行役員)



合同開会式：主催者挨拶

一般社団法人日本電気計測器工業会 会長 海堀 周造

計測展 2013 TOKYOの開幕にあたり、一般社団法人日本電気計測器工業会を代表して、一言ご挨拶を申し上げます。

本日はご多忙のところ、経済産業省商務情報政策局長富田健介様にご来臨賜りました。改めまして御礼申し上げます。

さて、「計測展」は、わが工業会主催の展示会として、1955年に初めて開催して以来、計測・制御に関する最先端技術をご紹介してまいりました。第35回となる今回は、「計測と制御で創る未来の地球」をメインテーマに掲げ、近未来を見据えた最新技術の展示や関心の高いテーマに関する講演、カンファレンス、出展者セミナーなど、多くの企画をご用意しております。

我が国産業界は、長く続いた円高がようやく終わりを告げ、やっと一息ついたところです。先行きに明るい兆しも出始めています。今こそ、産業構造の転換を含む抜本的な改革を行い、強みを活かすビジネスモデルを創造して、新たな発展の道を探らなければならない段階にあると言えます。

一方で、目の前には、エネルギー事情の変化、環境保全と経済成長の両立、少子高齢化、設備の老朽化対策など、乗り越えるべき多くの課題を突き付けられています。私は、これらの課題を解決しつつ将来に向けた布石を打っていくために、「産業のマザーツール」と呼ばれる計測・制御機器が果たせる役割は大きいと考えています。

時代の変化に伴い、展示会そのものの役割も以前とは変わってきています。新たな製品や技術の情報収集から、課題解決に向けたヒントやパートナーを探す場となっています。課題も、生産や開発の部分最適から、会社としての全体最適を必要とするものへと拡大しています。そのため、今回は「システム コントロール フェア2013」と同一会場で同時に開催し、両展示会の統一コンセプトとして「オートメーションと計測の先端技術が集う」を掲げました。これにより「ものづくり」に関わる幅広い業種の皆様に、ワンストップでソリューションをご提案できる展示会へと成長しました。さらに、出展社主催のセミナーを充実させ、関心の高い技術や業界動向を、掘り下げてご紹介する場としました。

社会と産業界が抱える様々な課題を解決するため、ご来場の皆様と共に新たな道を探っていきたいと思っています。この展示会が、そのための情報交換の場になればよいと考えています。ぜひ、各社ブースにお立ち寄りの上、セミナーにもご参加いただき、皆様の課題解決のきっかけをつかんでいただきますようお願い申し上げます、私のご挨拶とさせていただきます。



合同開会式：来賓挨拶

経済産業省商務情報政策局長 富田 健介 様

経済産業省商務情報政策局長の富田でございます。本日は「システム コントロール フェア 2013」、「計測展 2013 TOKYO」の合同開会式にお招きをいただきまして、まことに有難うございます。経済産業省を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。まず、日本電機工業会の稲村会長、日本電気制御機器工業会の長崎会長、日本電気計測器工業会の海堀会長を始めといたしまして業界関係者の皆様方のご尽力により、本日、両展示会が合同開催のはこびとなりましたことを心からお祝いを申し上げ、あわせまして関係の皆様方のご尽力に心から敬意を表する次第でございます。

今回は合同開催とお聞きいたしました。計測の分野あるいは制御の分野に関心をお持ちの方々が来場し易い環境を整えられた、それに加えて「2013国際ロボット展」との相互入場を可能にしたとお伺いしております。ものづくりに大変重要な役割を果たされておられる業界の皆様方が一堂に会して、新製品の紹介あるいは異業種間での情報交流をすすめていただく、参加をされる企業の皆様方にとっても新規顧客の開拓、あるいは販路の開拓、そして更には新商品の開発といった大きな成果が生まれてくるのではないかと期待を申し上げるところでございます。

私自身、実は4年前に「計測展 2009 TOKYO」にお招きをいただきまして、ご挨拶をさせていただきました。2009年、まだリーマン危機の影が非常に色濃く残っている時期でございました。それから4年が経過をいたしまして、経済環境もずいぶん明るく、そして今後の発展の兆しというものが見えてまいっております。安倍政権発足以来、大胆な金融緩和という第一の矢、そして機動的な財政運営という第二の矢、そしてさらには日本の成長軌道を実実にしていくための成長戦略、これが第三の矢でございます。これが次々と打ち出されまして、長年、日本経済を苦しめてきた円高の是正、そして株価の回復という新しい展開の糸口が見え始めていると思っております。先月から臨時国会が開催されておりますが、これは安倍総理ご自身が「成長戦略実行国会」とであると位置づけられておられまして、産業競争力強化法を始めとした重要法案がまさに今、審議をされているところでございます。先月1日には安倍総理から消費税の方針決定とあわせて経済政策パッケージが発表されたわけでございます。この中には、1兆円におよぶ設備投資減税、そしてこれまでにないような大胆な規制改革、12月には5兆円規模という、これまでに前例のない経済対策を打ち出すことが予定されているところでございます。本日お集まりの各業界の皆様方におかれましては、こういった施策をフルにご活用いただき、積極的な設備投資と新しい商品の開発、そして産業競争力の強化に邁進していただきたいと祈念いたします。これからの成長戦略の主役はまさに産業界の皆様方であると、心からご期待を申し上げているところでございます。

最後になりましたが、この展示会がこれから御業界が発展する大きなステップとなりますことを心からご祈念を申し上げまして、大変簡単でございますが、開会のお祝いの言葉とさせていただきます。今日は本当におめでとうございました。



平成25年11月6日
経済産業省商務情報政策局長
富田 健介

7. 併設事業：講演会・セミナー・シンポジウム

●基調講演プログラム(会議棟1階 レセプションホールB)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
11/6(水) 11:00～12:00	ものづくりの現場からの提言 ～コマツの強みを活かした成長戦略～	コマツ 代表取締役会長 野路 國夫
11/7(木) 15:30～16:30	日本の科学技術イノベーション戦略 ～産学連携へのメッセージ～	内閣府総合科学技術会議 常勤議員 久間 和生

●特別講演プログラム(会議棟1階 レセプションホールB・102会議室)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
11/6(水)	14:00～15:00 二輪からはじまるEV革命 ～世界を変えていくという気概を持って～	Terra Motors(株) 執行役員 今野 寿文
	13:00～14:30 巨大災害に備えた社会安全のための工学連携 ～その動向とSICEの取組み～	計測自動制御学会(SICE) 副会長 仲田 隆一
11/8(金)	11:00～12:00 新たな宇宙時代の幕開け、新型イブシロンロケット ～世界最先端の工学技術と最高のチームを結束して～	宇宙航空研究開発機構(JAXA) イブシロンロケット プロジェクトマネージャー 森田 泰弘
	13:30～14:30 下請け電機メーカーが、一大健康ブランドになったワケ～タニタ式”はかる”の 発想転換～	(株)タニタ 代表取締役社長 谷田 千里

●ラウンドテーブルセッション(会議棟1階 レセプションホールB)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
11/7(木) 12:30～14:30	日本のものづくりの未来が見える ～人間の感性と先端技術の融和、ものづくりの現場で発揮される日本人の 強み～	京都工芸繊維大学 大学院 教授・ 伝統みらい教育研究センター長 濱田 泰以
		大日本印刷(株) 理事(研究開発・事業化推進本部) 黒田 孝二
		日本ロボット学会 会長 小平 紀生
		(三菱電機(株) FAシステム事業本部) IDEC(株) 常務執行役員 技術戦略本部長 藤田 俊弘
		一般社団法人日本電気計測器工業会 エネルギー・低炭素政策委員会 委員長 石隈 徹
		(アズビル(株))

●シンポジウム(会議棟1階 102会議室)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
11/8(金) 10:30～13:00	制御システムセキュリティシンポジウム	経済産業省 情報セキュリティ政策室室長 上村 昌博
		制御システムセキュリティセンター (CSSC) 事務局長 村瀬 一郎
		独立行政法人情報処理推進機構 技術本部 セキュリティセンター情報セキュリティ技術ラボラトリー長 金野 千里
		※パネルディスカッションチャア：国立大学法人電気通信大学教授 新 誠一

●JEMIMA委員会セミナー(会議棟1階 101・102会議室、セミナー会場B)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
11/6(水)	14:30～17:00 【環境グリーン委員会】 1. 世界の環境関連規制とJEMIMA環境グリーン委員会の活動について 2. 世界の製品環境規制と日本の取り組みについて 3. 欧州の製品環境規制動向	酒井 聡(岩通計測(株)) 山浦 崇(経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課) 中井 章仁((株)堀場製作所/ブラッセル駐在)
	15:00～16:30 【電子測定器委員会】 インバータモータの測定方法に関する標準化の動向 (可変速駆動システム(PDS)の効率算定に関する国際標準化活動)	インバータモータ測定規格対応WG 主査：長浜 竜(岩通計測(株)) 相部 哲郎((株)エヌエフ回路設計ブロック) 小高 進((株)小野測器) 宮崎 強((株)T F F(テクトロニクス社)) 久保田 調久(日置電機(株)) 岩瀬 久(横河メータ&インスツルメンツ(株))
	14:30～15:20 【PA・FA計測制御委員会】 プロセス産業における重大事故対策としての安全システムの重要性	機能安全調査研究WG 岡山大学 大学院自然科学研究科 産業創成工学専攻 教授 鈴木 和彦
	16:30～16:50 【戦略的基盤技術検討委員会】 テラヘルツ電磁波による安全・安心社会の実現	大阪大学 レーザーエネルギー学研究中心 教授 萩行 正憲
11/7(木)	11:30～12:30 【校正事業推進委員会】 広がる校正サービス2013 ～JCSS創設20周年とこれからの20年～	経済産業省 産業技術環境局 知的基盤課 課長補佐 田代 直人 (独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門 電磁気計測科長 金子 晋久 (独)製品評価技術基盤機構 認定センター所長 藤間 一郎 JEMIMA校正事業推進委員会 勝田 敏江
	13:00～15:00 【PA・FA計測制御委員会】 1. 工業用無線の電波伝搬と共存管理 2. 機能安全の考え方とその適用	長谷川 敏(横河電機(株)) 荒井 由太郎(東京計装(株)) 加藤 泰輔(富士電機(株)) 片岡 昭雄(東京計装(株))

日時		タイトル	講演者(敬称略)
11/7(木)	15:30～16:45	【エネルギー・低炭素政策委員会】 1. モノづくりからみた社会におけるエネルギーの最適利用最前線:エネルギー効率向上のための管理指標・KPIと実例 2. モノづくりからみた社会におけるエネルギーの最適利用最前線:省エネ・低炭素社会化に関する規制と国際標準の動向について 3. モノづくりからみた社会におけるエネルギーの最適利用最前線:スマートグリッドとのインターフェースの標準化動向	高山 仁(アズビル(株)) 里村 修平(アズビル(株)) 渡辺 洋(横河電機(株))
	14:00～15:30	【放射線計測委員会】 1. はじめに(開講の主旨) 2. 放射線測定の基本知識 3. サーマイメータの正しい選定について 4. サーマイメータの望ましい点検・校正について	中島 定雄(富士電機(株)) 中村 尚司(東北大学) 中西 保之((株)堀場製作所) 加藤 徹(日立アロカメディカル(株)) 東 泰彦(富士電機(株))

●出展者セミナー（西1～2ホール2階・特設会場・セミナー会場B）

日時		タイトル	講演者(敬称略)
11/6(水)	10:30～11:20	“つないで、共創る、理想の工場”を支えるCENTUM VP の新たな取り組み～新機能とリモートソリューション～	横河電機(株) IAプラットフォーム事業本部 システム事業部国内販売推進部 篠島 基一 横河ソリューションサービス サービス本部IAサービス技術部 寺島 聡太
	11:30～12:20	HART-20年の実績と今後	HART協会 蘭田 薫氏
	12:30～13:20	インフラ保全の定点観測	リニアテクノロジー(株) 小林 純一
	13:30～14:20	ISA100.11準拠フィールド無線システムWireless Anywhereの紹介	横河電機(株) IAプラットフォーム事業本部 新分野開発センター無線ソリューション部 杉崎 隆之
	15:30～16:20	産業分野への無線適用とISA100 Wireless	ISA100 Wireless Compliance Institute 四蔵 達之
11/7(木)	10:30～11:20	増大する保全作業の効率化を支援する、YOKOGAWAのアセットマネジメントソリューション ～クラウド型設備管理システムeServの活用～	横河電機(株) 横河ソリューションサービス VPS本部BMK部 佐々木 志織
	11:30～12:20	プラントのエネルギーデータをサイエンスする ～生産エネルギー最適化に向けて～	横河電機(株) 横河ソリューションサービス VPS本部 エネルギーコンサルティング部 古田 光弘
	12:30～13:20	FOUNDATIONフィールドバスの最新技術F-ROM	日本フィールドバス協会
	13:30～13:50	はかるの先 ～プラントアセットマネジメント～	エンドレスハウザージャパン(株) 清水 健二
	14:00～14:20	METRIS-G4のセキュリティ対策	島津システムソリューションズ(株) 田中 教行
	14:30～15:20	《Asset Management》 新型スマート・ポジションによる調節弁診断の進化	アズビル(株) 福田 稔
	15:30～16:20	《Asset Management》 HART通信を活用した計装保全の効率化	アズビル(株) 亀井 宏和
11/8(金)	10:30～10:50	現場に密着した保守・管理機能	島津システムソリューションズ(株) 望月 一人
	11:00～11:20	プラント安全性向上への取り組み	エンドレスハウザージャパン(株) 野村 よしき
	11:30～12:20	高度意志決定支援と拡張現実を活用したプラント運転・現場作業支援の新たな動向	横河電機(株) イノベーション本部研究開発部情報・制御研究室 石井 庸介 IAプラットフォーム事業本部システム事業部PAシステム企画部 石川 真紀夫
	12:30～13:20	Bluetoothを活かした高速・多チャンネルのワイヤレス測定	日置電機(株) 技術部技術1課 船原 一平
	13:30～13:50	フィールド保全における圧力キャリブレーションと課題解決	横河メータ&インストルメンツ(株) 江連 隆
	14:00～14:20	都市ガスの保安向上と環境計測を支えるレーザーメタン検知器	アンリツデバイス(株) 山崎 教明
	14:30～15:20	M2M、スマートメータ/HEMS関連動向と計測ソリューション	アンリツエンジニアリング(株) 飯吉 勝久
	15:30～16:20	制御システムを守るプラントセキュリティソリューション ～ネットワークセキュリティと監視カメラソリューション～	横河電機(株) 横河ソリューションサービス VPS本部SIコンサルティング部 木下 弦 横河電子機器 第5営業本部セキュリティ営業部 田中 寿一

●出展者セミナー（西1～2ホール2階・特設会場・セミナー会場C）

日時		タイトル	講演者(敬称略)
11/6(水)	10:30～10:50	環境放射線モニターPAシリーズの実力と活用法	(株)堀場製作所 坂東 直人
	11:00～11:20	欠くことのできない水資源とHORIBAの水計測技術のあゆみ	(株)堀場製作所 江原 克信
	11:30～11:50	ITツールによる水質分析計のメンテナンス・管理のご提案	エンドレスハウザージャパン(株) 山本 和彦
	12:00～12:20	共通化設計で操作、メンテナンスが楽になる2線式計測機器	エンドレスハウザージャパン(株) 正木 義久
	12:30～12:50	ワイヤレスセンサ機器とシステムのご紹介	(株)チノー (株式会社チノーグループ アーズ株式会社) 漆原 育子
	13:00～13:50	《Energy Efficiency》データモデリング技術を活用した熱源のシステムCOP最大化制御	アズビル(株) 近田 智洋
	14:00～14:50	《Energy Efficiency》自社工場での見える化システムを活用した省エネ事例紹介	アズビル(株) 澤内 和男

日時		タイトル	講演者(敬称略)
11/6(水)	15:00～15:20	生活の安全と最先端技術開発に貢献するFBGセンシング	アンリツデバイス(株) 斉藤 崇記
	15:30～16:20	M2M・スマートメータ/HEMS関連動向と計測ソリューション	アンリツエンジニアリング(株) 飯吉 勝久
11/7(木)	10:30～10:50	測定が困難な最近の省エネ電気機器の評価	横河メータ&インスツルメンツ(株) 大平 栄一
	11:00～11:20	測定用途に合わせた周波数応答とインピーダンスアナライザのご紹介	岩通計測(株) 齊藤 弘幸
	11:30～12:20	M2M・スマートメータ/HEMS関連動向と計測ソリューション	アンリツエンジニアリング(株) 飯吉 勝久
	12:30～13:20	軟磁性材料磁気測定の可能性と展望	岩通計測(株) 成田 芳正
	13:30～14:20	IT農業の環境モニタリング	リニアテクノロジー(株) 小林 純一
	14:30～15:20	最新のISA国際標準規格に準拠したCENTUM VPのライフサイクルマネジメント(ISA182 アラームマネジメント、ISA101 HMIマネジメント、ISA106 プロシージャマネジメント)	横河電機(株) VPサービス事業部VPサービスセンター販売推進部 小林 靖典 VPサービス事業部VPサービスセンター販売推進部 植田 耕司
	15:30～16:50	現場に変革をもたらす作業改善コンサルティングサービス ～プラントのビッグデータ解析による課題解決～	横河電機(株) 横河ソリューションサービス VPS本部操業コンサルティング部 磯部 浩 横河ソリューションサービス VPS本部操業コンサルティング部 山下 俊也
11/8(金)	10:30～11:20	スペクトラムアナライザの基礎	アンリツ(株) 藤井 誠
	11:30～12:20	《Plant Safety》重要プロセス変数の変動監視とチームオペレーション	アズビル(株) 小杉 光春
	12:30～13:20	運用と管理(Operate & Manage) スマート プロセス	日本エマソン(株) 塚原 映仁
	13:30～14:20	ISA100.11準拠フィールド無線システムの導入事例と特長・メリット	横河電機(株) IAプラットフォーム事業本部新分野 開発センター無線ソリューション部 古川 陽太
	14:30～15:20	《Cyber Security》 攻撃者視点で考える制御システムのセキュリティ課題と対策	アズビル(株) 佐内 大司
	15:30～16:20	《Cyber Security》気づけなければ、守れない。復旧できない	アズビル(株) 喜多井 剛志

●出展者セミナー（西1～2ホール2階・特設会場・セミナー会場D）

日時		タイトル	講演者(敬称略)
11/6(水)	10:30～11:20	《Plant Safety》重要プロセス変数の変動監視とチームオペレーション	アズビル(株) 小杉 光春
	11:30～12:20	プラント向けプロセスデータ・設備データの有効活用	(株)日立ハイテクソリューションズ
	12:30～13:20	スマートワイヤレス機器を使用した重要機器診断監視システム	日本エマソン(株) 北田 隆
	13:30～14:20	進化し続ける東芝の産業用コントローラとコンピュータ	(株)東芝 前澤 卓也 / 岡部 基彦
	14:30～15:20	FOUNDATIONフィールドバスの最新動向	日本フィールドバス協会
	15:30～15:50	放射温度計ITシリーズの業界最高水準の精度、再現性を活用する方法	(株)堀場製作所 中西 保之
	16:00～16:50	メンテナンスの省力化を実現する水処理プロセス用水質計測器	(株)堀場製作所 堀場アドバンスドテクノ(株) 伊東 裕一 / 山内 進
11/7(木)	10:30～11:20	《Batch Control》バッチ重合プロセスの問題解決 モデルベースB2B制御	アズビル(株) 佐々木 亨
	11:30～12:20	無線計装への期待とフィールドテストによる検証	ISA100 Wireless Compliance Institute 新日鉄住金エンジニアリング(株) 南里 和成
	12:30～13:20	ポータブルガス分析計 PG-300の特徴と有効活用法	(株)堀場製作所 土井 雄介
	14:00～14:50	工場の生産性向上と安定運用を支える計測制御システム	富士電機(株) 産業インフラ事業本部 計測制御システム事業部長 近藤 史郎
	15:00～15:50	現場機器の能力を最大化させるFDT技術	FDTグループ 内山 修
	16:00～16:50	特殊用途向け計測機器の紹介と内部欠陥計	(株)東芝 坂田 真一郎 / 渡邊 慶典
11/8(金)	10:30～11:20	工業用pH計のメンテナンスのポイント	(株)堀場製作所 堀場アドバンスドテクノ(株) 石井 章夫 / 吉岡 伸樹
	11:30～12:20	アセット・マネジメントの新手法	リニアテクノロジー(株) 小林 純一
	12:30～13:20	プラント操業管理・運転支援に変革をもたらす 電子操業日誌 ～現場のIT化をさらに強化 : モバイル&ダッシュボード機能サポート～	東芝三菱電機産業システム(株) 神成 忠男
	13:30～13:50	省エネに貢献する温度制御技術のご紹介	(株)チノー 石橋 政三
	14:00～14:50	加速するアジアの排ガス監視ガイドラインとポイントの解説	(株)堀場製作所 小林 努
	15:00～15:20	排ガス計測システムに不可欠な導入ポイントのご紹介	(株)堀場製作所 河野 哲朗
	15:30～15:50	シエールガス革命における産業環境の変化と計測ソリューション	(株)堀場製作所 小林 祝夫

8. 併設事業：アトリウムステージ

トークショー「かっこいいニッポンの技術」

西ホールの中央に位置する「アトリウム」にステージを設置し、以下の6テーマで女子アナウンサーと解説委員によるトークショーと現場取材VTRを毎日上演しました。

テーマおよび解説委員

テーマ	解説委員
知能化する産業用ロボット	システム コントロール フェア 武原 純二(三菱電機(株))
次世代人材育成	システム コントロール フェア実行委員会 戸枝 毅 (富士電機(株))
工場とスマートグリッド	JEMIMAエネルギー・低炭素政策委員会 石隈 徹 (アズビル(株))
正しい放射線の測り方	JEMIMA放射線計測委員会 中島 定雄(富士電機(株))
中小製造業での省エネ推進	システム コントロール フェア実行委員会 高井 理 ((株)日立産機システム)
高齢者の安全安心を支える	計測展実行委員会 川上 めぐみ (タケモトデンキ(株))



MC：伊藤 里奈(フリーアナウンサー)



9. 併設事業：オープンネットワークゾーン

展示会場内に「オープンネットワークゾーン」を設置し、オープンネットワークを推進する10団体が出展しました。プレゼンエリアでは5団体が最新の情報を発表しました。

参加団体(50音順)：

ISA100 Wireless Compliance Institute、EtherCAT Technology Group

FDTグループ日本支部、ODVA 日本支部、CAN in Automation

Sercosアジア日本事務所、日本AS-i協会、JEMAネットワーク推進特別委員会

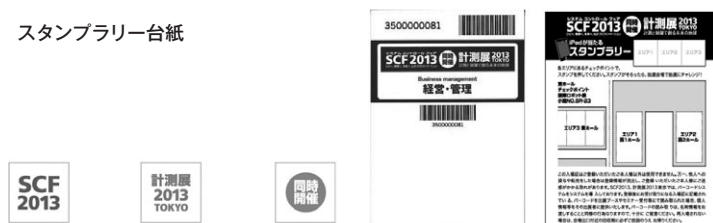
日本フィールドバス協会、日本プロフィバス協会



10. 併設事業：スタンプラリー

東ホールから西ホールへの来場促進および会場内の各エリアをご覧いただくため、スタンプ台を3か所設置し、スタンプラリーを実施しました。入場者バッジの裏面を台紙とした従来型に加え、スマートフォンを使用したスタンプラリーを初めて実施しました。スタンプ押印後、抽選会を行いました。

スタンプラリー台紙



スマートフォンによるスタンプラリー



11. 併設事業：学生コーナーおよびテクニカルアカデミー研究発表コンテスト

全国各地の大学・高専から14研究室がオートメーションと計測・制御に関連する最先端の研究発表を展示しました。12研究室が参加する研究発表コンテストを実施し、特に優れた研究室を表彰しました。

学校名	学部・学科・研究室	テーマ
長岡技術科学大学	工学部 パワーエレクトロニクス研究室	クリーンエネルギー社会を目指す高効率電源技術
津山工業高等専門学校	電子制御工学科 谷口研究室	小児から高齢者まで、人にやさしい医療・福祉デバイスに関する研究
東京工業大学	電気電子工学専攻 千葉研究室	ハイブリッド自動車用スイッチドリアクタンスモータ
三重大学	大学院生物資源学研究科共生環境学専攻 システム設計学研究室	設備安全・安心のための最新設備診断技術および巡回点検ロボットシステム
明治大学	理工学研究科 電気工学専攻 パワーエレクトロニクス研究室	周波数可変共振共振周波インバータを用いた誘導加熱装置
東京工業大学	大学院理工学研究科・化学工学専攻 久保内研究室	プラント用耐食有機材料の腐食センサーの開発とスマート材料化
群馬工業高等専門学校	機械工学科/電子情報工学科 平社研究室/樋口研究室	GPS及び画像誘導による自律型飛行体の試作研究
電気通信大学	情報理工学部 知能機械工学専攻 新・澤田研究室	マイコンを活かすモデルベース計測制御技術の開発
東海大学	情報理工学部 コンピュータ応用工学科 大内研究室	ジャイロモーメントを用いたロボットバイクの自律走行制御
千葉大学	工学部 電気電子工学科 大学院 工学研究科 電気電子系コース パワーシステム教育研究分野	所要電源容量を低減するスーパーキャパシタハイブリッドシステム
大分大学	工学部 電気電子工学科 榎園研究室	変圧器モデル鉄心内の局所ベクトル磁気特性分布の測定
愛知工業大学	工学部 電気学科 電力システム研究室	風力発電装置のための極数変換型発電機の導入の検討
横浜国立大学	理工学部 化学・生命系学科 岡崎・横山研究室	簡便な方法を用いて試作した高安定性の電気的特性を有する温度センサ素子
早稲田大学	創造理工学部 総合機械工学科 岩田浩康研究室	片麻痺リハにおけるPatient-in-loop治療のための知覚共感ウェア

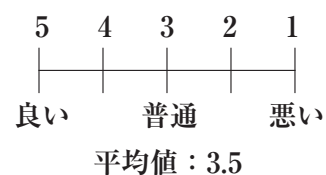
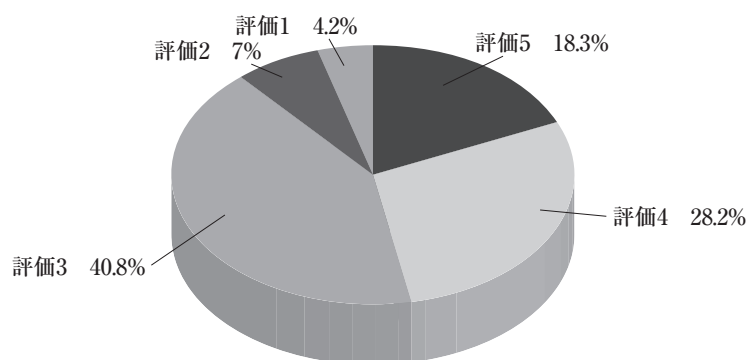
「テクニカルアカデミー研究発表コンテスト」結果

最優秀賞 大分大学 榎園研究室
優秀賞 愛知工業大学 電力システム研究室
特別賞(2校) 三重大学 システム設計学研究室
津山工業高等専門学校 谷口研究室

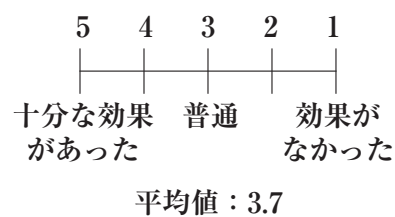
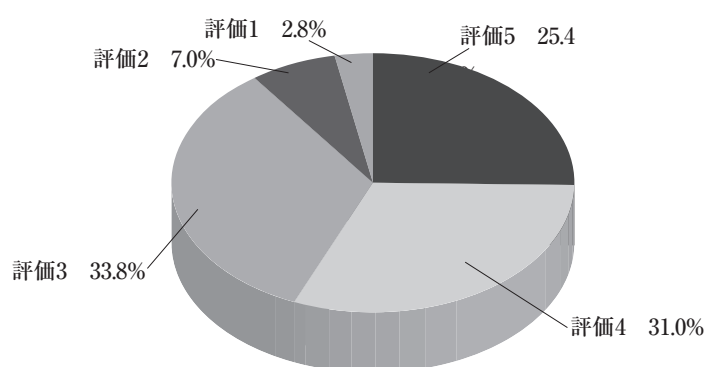


Ⅲ. 出展者アンケート集計結果

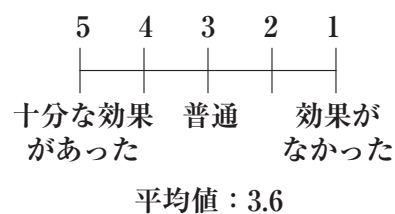
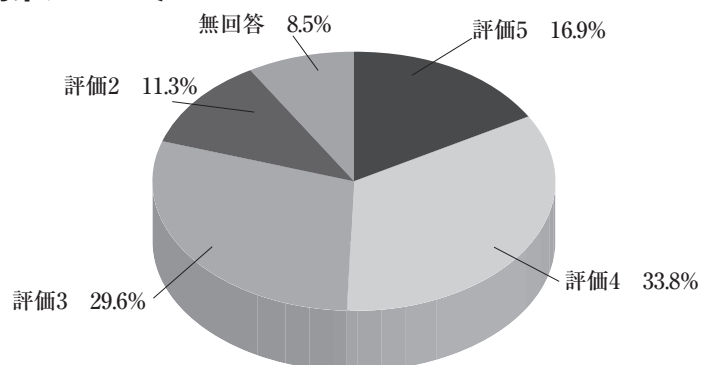
1.会場について(全体レイアウト、案内・休憩所など)



2.SCFとの同時・同一会場開催について



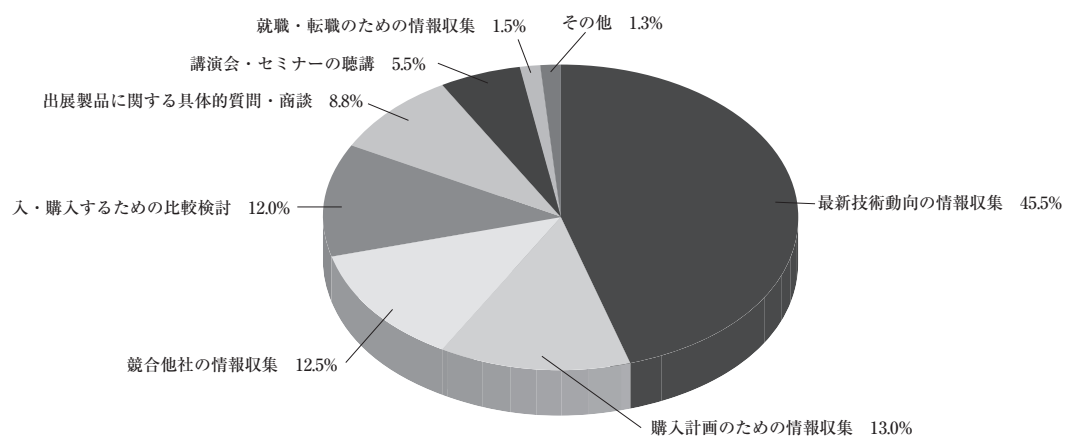
3.出展効果について



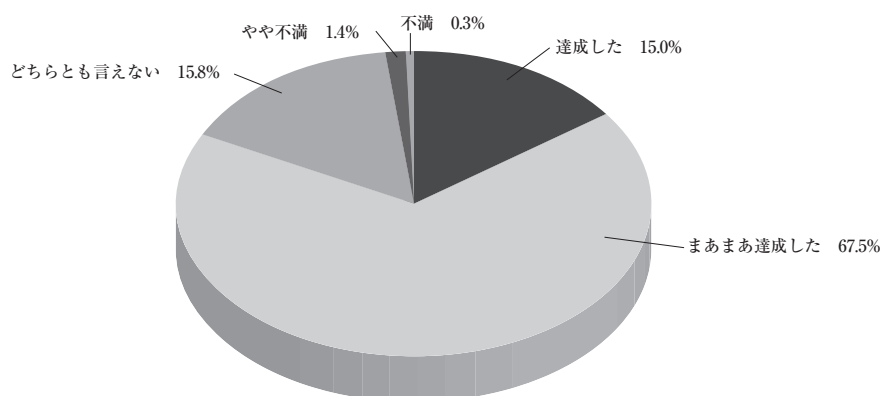
有効回答件数：71 件
回収率：100%

Ⅳ. 来場者アンケート集計結果

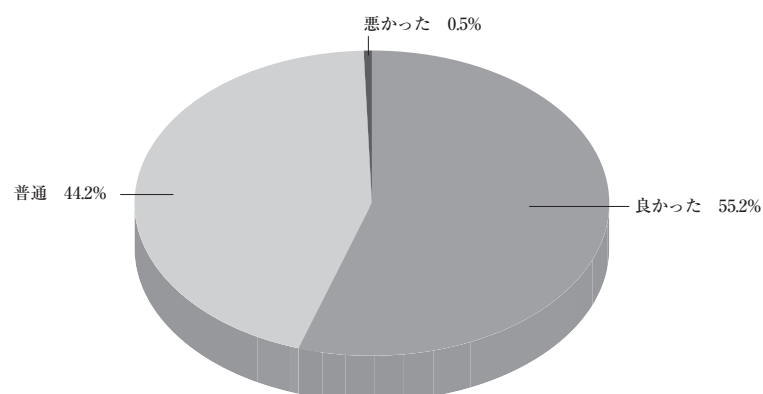
1. 来場の目的(複数回答)



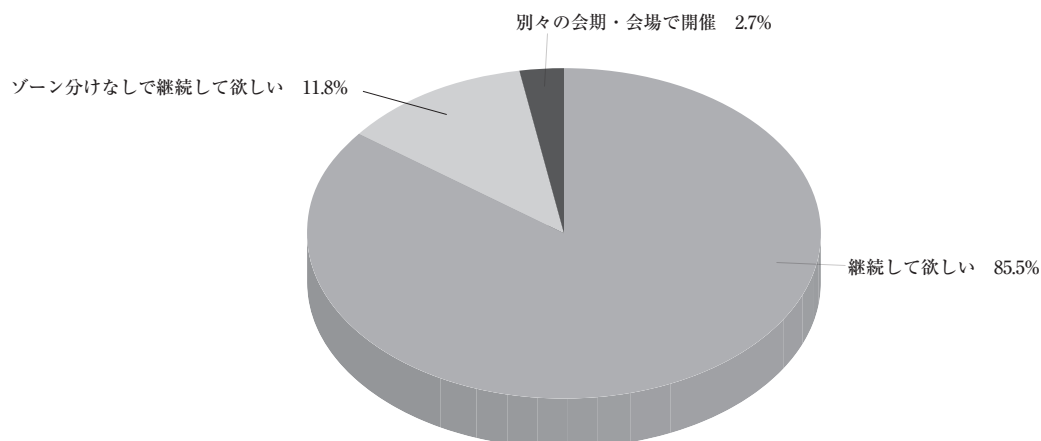
2. 来場目的の達成度



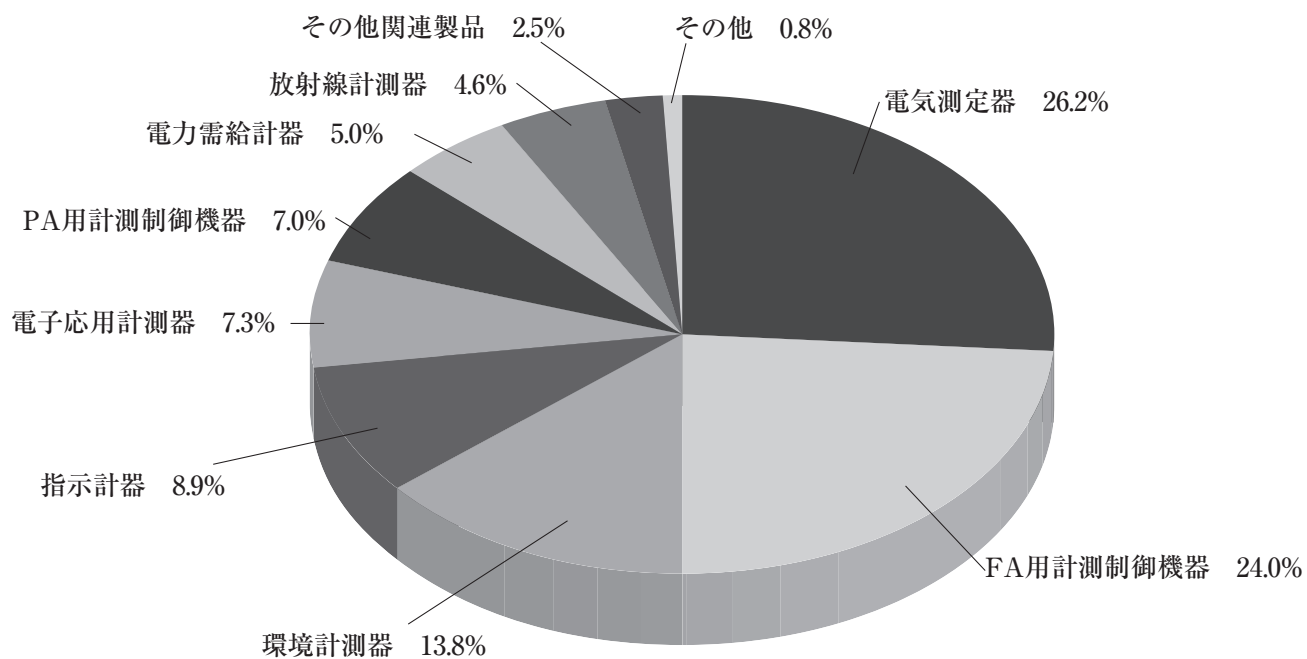
3. 計測展 2013 TOKYO/SCF2013の同時・同一会場開催について 全体的な印象



次回以降の開催形態



4. 興味のある展示品(複数回答)



■調査概要

調査方法：展示会場内に「アンケートコーナー」(2か所)を設置。
来場者に調査票を配布し、回収。

有効回答数：3,073件
(1日あたり1,000件にて打ち切り)

調査期間：2013年11月6日(水)
～11月8日(金)

集 計：フリーダム・グループ、
日経BPコンサルティング

V. 広報PR活動

1. プレスカンファレンス、合同記者発表会を開催

2012年11月16日、出展予定企業の展示会担当者を集めた開催説明会と同時にプレスカンファレンスを開催し、展示会の開催概要、出展概要、見どころなどを紹介しました。

「計測展 2013 TOKYO」と「システムコントロールフェア2013」は同一会場で同時に開催し、両展示会の統一コンセプトとして「オートメーションと計測の先端技術が集う」を掲げることを発表しました。

また、2013年10月9日、「システムコントロールフェア 2013」「計測展 2013 TOKYO」合同記者発表会を開催し、両展示会の開催概要・展示の見どころ・2展共同企画を紹介しました。19媒体・21名の記者の方々にお集まりいただき、活発な質疑応答と個別取材が行われました。



2. 大使館・貿易促進団体および関連団体向け説明会を開催

2013年3月4日、大使館・貿易促進団体および関連団体を対象にした展示会説明会を開催し、「計測展 2013 TOKYO」「システムコントロールフェア2013」の開催概要、特長、見どころなどを紹介しました。欧米を中心に8か国からのご出席をいただき、活発な意見交換がおこなわれました。



3. 主催者実施の宣伝PR活動

電機・電子・機械分野

【INET】

Tech-On！／日経BP社(TOPページ大型バナー広告)

Business Line/日刊工業新聞社"(TOPページ大型バナー広告)

【e-DM】

日経ものづくりNewsスペシャルメール(13万通×6回)、日経エレクトロニクスNews スペシャルメール(12.5万通×4回)、Automotive Technologies Newsスペシャルメール(8万通×2回)、オートメレビューNewsメール(4万通)、「FA・ものづくり」キーワードActiveターゲティングメール(15万通×3回)、「計測・制御」キーワードActiveターゲティングメール(12万通×3回)

【新聞】

日経産業新聞、日刊工業新聞、電波新聞、オートメレビュー、経済産業公報

【雑誌】

日経エレクトロニクス(30,651部※)、日経ものづくり(20,964部※)

Automotive Technology(12,000部※)、計測技術(8,000部)

【その他】

プレガイドブック

(日経エレクトロニクス・日経ものづくりに全数同梱と展示会場配布：7万部発行)

IR MAIL

(全国の大学・国公立研究機関所属の研究者11,000人に案内状同封)

Q MAIL

(民間製造事業所・公設試験機関の分析解析・試験計測技術者および研究者 10,000人に案内状同封)

展示会「FPD International 2013」「Smart City Week 2013」にブース出展、案内状配布

リスティング広告(Yahoo リスティング広告、Google リスティング広告)

経営・ビジネス分野

【e-DM】

日経ビジネスOnlineメール(73万通)、日経ビジネスアソシエOnlineメール(5万通)

トップリーダーOnlineメール(8万通)、BPNet Online(19万通)

【雑誌】

日経ビジネス(224,952部※)、日経トップリーダー(48,494部※)、日経エコロジー(12,201部※)

IT・通信分野

【e-DM】

Itpro Newsメール(19万通)

【雑誌】

日経コンピュータ(36,308部※)、日経コミュニケーション(13,172部※)、日経NET WORK(28,984部※)、

日経情報ストラテジー (9,931部※)

PC分野

【雑誌】

日経パソコン(93,432部※)、日経PC21(116,769部※)

建設・医療分野

【e-DM】

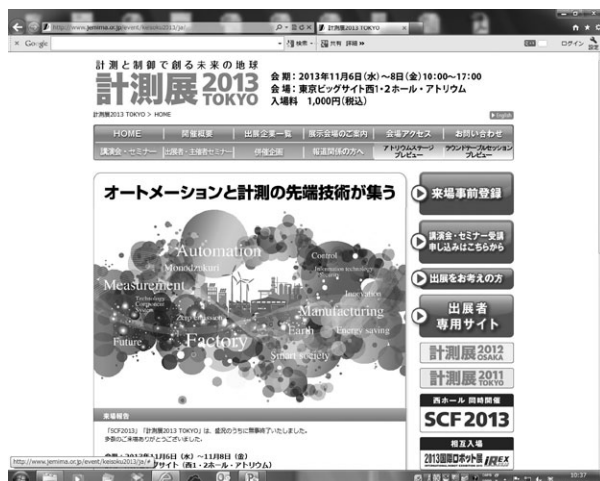
KenPlatz(25万通×2回)、デジタルヘルスNEWS(21万通)

【雑誌】

日経アーキテクチュア(33,454部※)

(※印：すべて2012年1～12月ABC部数)

●展示会公式WEBサイト



9月6日より来場者事前登録とセミナー受講申込の受付を開始しました。

●展示会特設ニュースサイト



Smart society
Monodzukuri
Measurement
Future
Zero emission
Automation
Control
Earth
Energy saving
Information technology
Security
Innovation
Manufacturing

事前登録 受付中
会場での入場料が無料!
お申し込みの受付は11月15日まで

オートメーションと計測の先端技術が集う

2013.11.6 [水] ~ 8 [金]
東京ビッグサイト 西12ホール・アトリウム 開催時間/10:00~17:00 入場料/1,000円 (消費税別)

システム コントロール フェア SCF 2013
ひとへ、地へ、未来へ。ものづくりのイノベーション

計測展 2013 TOKYO
計測と制御で創る未来の地球

主協賛 DENSO 協賛 NISSAN 協賛 MIMMA 協賛 JEMMA
http://scf2013.jp http://jemma.or.jp/tokyo/

SCF 2013 特選

Monodzukuri

Control

Information technology

Security

Innovation

Earth

Manufacturing

Energy saving

Smart society

Future

Measurement

Technology Component System

Zero emission

Factory

Monodzukuri

Measurement
Technology Convergence System
Zero emission
Earth
Manufacturing
Energy saving
Future
Automation
Smart society

レセプションホールB
基調講演
11/16(日) 11:00~12:00
もつづくの未来についての問いへ、日本の強みとこれからの成長戦略—
マツダ 代表取締役会長 兼社長 廣田 隆夫 氏
11/17(月) 12:30~14:30
日本経済新聞社「ノーベル賞」受賞—愛知大学名誉教授のノーベル賞—
内閣府 総合科学技術政策委員 栗山寛樹 氏 久松義一 氏

レセプションホールC
特別講演
11/16(日) 14:00~15:00
二輪から始まる日本の未来—世界を牽引していくという覚悟を持って—
Toshiba Motorcycles 株式会社 社長 佐藤 健司 氏
11/17(月) 11:00~12:00
—世界の最先端の工場見学、新型「フロンティア」の紹介—
—世界で唯一のデジタル技術と最先端のクルマを体験して—
三菱自動車技術開発部部長(山崎) イブソン・フクロウ プロジェクトマネージャー 森田 孝弘 氏
11/17(月) 13:30~14:30
「自動運転」メーカーが、「大規模なデータ活用」に力をつくす
—「データ活用」による社会価値の創出—
株式会社タナコ 代表取締役社長 田村 貴浩 氏

レセプションホールD
ラウンドテーブルセッション
11/17(月) 15:00~16:00
日本のものづくりの未来を見える
—人間の感性と高度技術の融合、ものづくりの発展で発展する日本人の姿へ—
—日本企業と海外企業、大規模製造と中小企業、保有技術と新技術— 演題 演者 氏
—大日本機械学会の活動— 審判員(内閣府政策研究室長)飯沼 孝三 氏
①日本ロボット学会 会長(三重県産業振興センターシステム事業部)中川 邦子 氏
②JICA(国際協力機構) 駐日参事官 齋藤 正典 氏
③一般社団法人日本電気計測工業会 エネルギー政策研究委員会 委員長 石橋 龍 氏

アドミニストラーズ
西ノ条の中ホールに位置する「アドミニストラーズ」を設け、
各エリアと連携することにより、会場全体はひとつワークスペースを有し上流。
[かつ]こいこいビルの近隣の環境設備VTRなどについて分りやすく説明。

Stage1	Stage2	Stage3	Stage4	Stage5	Stage6	Stage7	Stage8
短時間で見る最新展示スポット	正しい生活の美しさ	次世代人材育成	高齢者の安全安心を支える	工業とスマートグリッド	中小事業者のための生産性改善		

お他 60 フォーマ以上にもあふれる出展社セミナー / JEMIMA 委員会活動報告 [JEMIMA 委員会セミナー] も開催

主催：JEMIMA 一般社団法人 日本電機計測工業会
—Japan Electrical Measuring Instrument Manufacturers Association—

http://jemima.or.jp/tokyo/
計画期 2013 11月

※このメールは、過去に東京もしくは大阪で開催された計測展にご来場にご登録いただいた方ならびに日本電気計測器工業会関係者と名刺交換させていただいた皆様にお送りしております。

※配信を希望されない方、送付先の変更をご希望の方は末尾をご覧ください。

■=====■

☆計測と制御で創る未来の地球☆

『計測展2013 TOKYO』事前登録 受付開始！

■開催日時：2013年11月8日（水）～11月8日（金）10:00～17:00
■開催場所：東京ビッグサイト 西1・2ホール・アトリウム

■=====■

■■■■ 入場がスムーズ！展示会事前登録はこちらから ■■■■
■■■■ ⇒【計測展2013 TOKYO】<http://jainia.or.jp/tokyo/> ■■■■

『計測展2013 TOKYO』は、ご来場の事前登録を開始しました。
今日は東京ビッグサイト西ホールで開催いたします。
同時開催：「システム コントロール フェア(SCF)2013」
⇒【SCF2013】<http://scf.jp/>

【1】--新型ロケット「イブシロン」 森田泰弘プロジェクトマネージャが講演

【2】--基調講演・特別講演・主催者セミナーの受講事前登録を受付中（無料）

【3】--併催企画も、盛りだくさん！展示会ご来場事前登録を受付中（無料）

【1】新型ロケット「イブシロン」 森田泰弘プロジェクトマネージャが講演

【特別講演2】

◆11月8日（金）11:00～12:00（東京ビッグサイト・レセプションホールB）◆
「新たな宇宙航空技術の展開」 新形イブシロン・ロケット

宇宙航空研究

○このご案内は「日経IPサポート」にご登録の方で、日経IP社からのお知らせをお送りすることをご承諾いただいている方にお送りしております。
○今後、日経IP社からのメールによる「お知らせ」が不要の方は、本メールの末尾のご案内をお読みください。

※届にお申し込みお済みの場合は、失礼の段お詫び申し上げます。

■=====■

☆オートメーションと計測の先端技術が集う☆

『システム コントロール フェア(SCF)2013』『計測展2013 TOKYO』
展示会事前登録 受付中！

☆事前登録の上、ご来場いただいた方へ抽選で、
毎日5名様に「iPad mini」をプレゼント！☆
「ハズレ」なしの抽選会を行います。どうぞご参加ください。

■開催日時：2013年11月8日（水）～11月8日（金）10:00～17:00
■開催場所：東京ビッグサイト 西1・2ホール・アトリウム

■=====■

■■■■ 入場がスムーズ！展示会事前登録はこちらから ■■■■
■■■■ ⇒【SCF2013】 <http://scf.jp/> ■■■■
■■■■ ⇒【計測展】 <http://jainia.or.jp/tokyo/> ■■■■

『SCF2013』『計測展2013 TOKYO』はご来場の事前登録受付中です。
☆☆事前登録ご来場で「iPad mini」が毎日抽選で当たります！☆☆

【1】-- ラウンドテーブルセッションにご注目！ここでも聞けない生討論会！

【2】-- コマン 代表取締役会長 野路 剛夫氏が基調講演にご登壇！

【3】-- 基調講演・特別講演・セミナーの受講申込みを受付中（無料）

【4】-- 「強い工場アワード」(日経ものづくり主催) 大賞発表と講演会を開催

【1】ラウンドテーブルセッションにご注目！「目からうろこ」の生討論会！

【ラウンドテーブルセッション】 各界の第一人者がここに集結「ライブ大討論会」

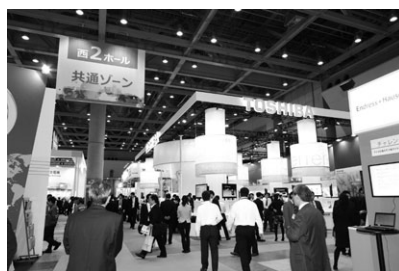
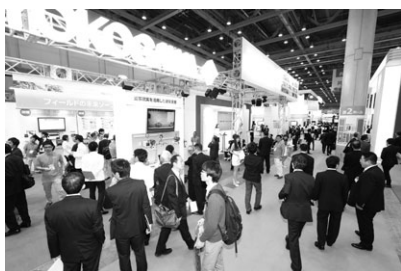
◆11月7日（木）12:30～14:30（東京ビッグサイト・レセプションホールB）◆

[illegible][illegible]

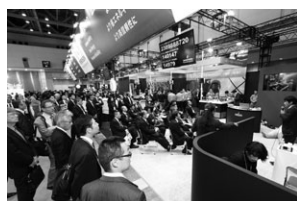
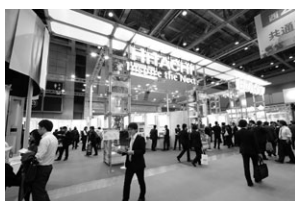
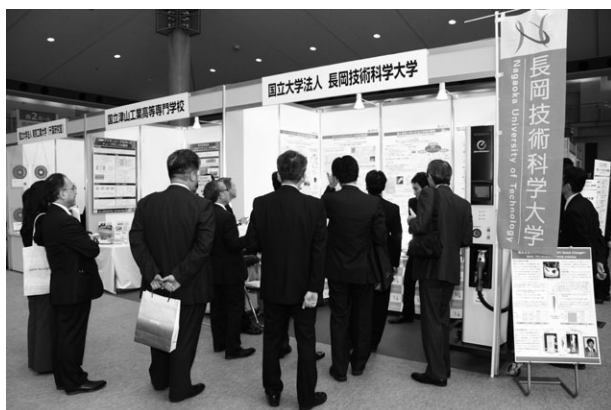
掲載日	メディア名	記事タイトル
9月27日	日経ものづくり	SCF計測展・強い工場アワード
10月15日	見本市展示会通信	システムコントロールフェア・計測展開催
10月25日	日経エレクトロニクス	SCF計測展・計測展プレビュー
10月28日	日経夕刊	逆境は飛躍のチャンス(JAXA・森田泰弘氏コラム)
10月30日	日経ものづくり	社会と産業の未来を拓く、先端の制御技術が一堂に集まる
11月1日	計測技術	計測展 2013 TOKYOの見どころ
11月6日	日経産業新聞	今日からシステムコントロールフェア・計測展
11月6日	日刊工業新聞	今日からシステムコントロールフェア・計測展
11月6日	新製品情報	秋の展示会特集号(SCF計測展)
11月6日	オートメレビュー	今日からSCF計測展開催
11月6日	電波新聞	今日からシステムコントロールフェア・計測展
11月7日	電気新聞	制御・計測技術が一堂に
11月12日	日経産業新聞	プラント制御システムの最新動向
11月12日	電波新聞	SCF&計測展 2013リポート
12月4日	家電販売新聞	SCFと計測展同時開催
12月6日	商経産業新聞	SCFと計測展同時開催

掲載日	メディア名	記事タイトル
9月12日	Tech-On !	「SCF計測展」11/6より東京ビッグサイトにて開催
10月1日	Tech-On !	制御システムセキュリティ解説
10月9日	Tech-On !	SCF計測展 2013会場にて「強い工場アワード」を発表、表彰
10月10日	MONOist	「SCF」と「計測展」を同一会場で開催、「モノづくり」に焦点
10月17日	Tech-On !	SCF計測展 2013会場にて、強い工場を表彰します
10月21日	Tech-On !	「システム コントロール フェア・計測展」11/6より東京ビッグサイトにて開催
10月28日	Tech-On !	出展者関連情報(アズビル)
10月29日	IT pro Active	SCF計測展 2013開催
10月30日	日経ビジネスオンライン	SCF計測展 2013開催
11月1日	ExpoTODAY	SCF計測展 2013開催
11月1日	J-Net21	中小企業ビジネス支援サイト(中小機構)システムコントロールフェア開催
11月6日	Tech-On !	出展者関連情報(横河電機)
11月7日	日経ビジネスオンライン	SCF計測展 同時開催
11月7日	Tech-On !	出展者関連情報(横河メータ&インスツルメンツ)
11月7日	MONOist	出展者関連情報(東芝)
11月8日	Tech-On !	SCF計測展レポート 強い工場アワード、受賞工場が決定しました
11月8日	Tech-On !	出展者関連情報(アンリツデバイス)
11月26日	MONOist	SCF計測展レポート ラウンドテーブル (前編):「まねできる技術は守っても無駄、教えてしまえ」日本ロボット学会小分会長
11月27日	MONOist	SCF計測展レポート ラウンドテーブル (後編):「日本は“ゴルフコース設計”に参加しないから“池”にはまる」IIDEC藤田常務

会場風景



会場風景



計測展 2013 TOKYO

実行委員会

アズビル 株式会社
アンリツ 株式会社
岩通計測 株式会社
エンドレスハウザージャパン 株式会社
大崎電気工業 株式会社
株式会社 エヌエフ回路設計ブロック
株式会社 岡崎製作所
菊水電子工業 株式会社
京西テクノス 株式会社
島津システムソリューションズ 株式会社
タケモトデンキ 株式会社
株式会社 チノー
東亜ディーケーケー 株式会社
株式会社 東芝
日本エマソン 株式会社
日置電機 株式会社
株式会社 日立ハイテクソリューションズ
富士電機 株式会社
株式会社 堀場製作所
三菱電機 株式会社
山里産業 株式会社
横河ソリューションサービス 株式会社
リーダー電子 株式会社

(50音順)



次回開催予定

計測展 2015 TOKYO

会期：2015年12月2日(水)～4日(金)

会場：東京ビッグサイト

主催：● **JEMIMA** 一般社団法人 日本電気計測器工業会

お問い合わせ先

一般社団法人日本電気計測器工業会

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-15-12

電話 03-3662-8184

FAX 03-3662-8180